

ごみの減量や適正なごみの分別回収などを通じて、住みよい街づくりを推進しましょう。

組回覧

# 秦野市ごみ減量通信

第 24 号

平成25年3月18日発行

**発行** 秦野市清掃事業所業務管理班（秦野市名古木409番地） 電話：82-4401（直通）  
粗大ごみ・剪定枝戸別収集受付電話：82-0053（秦野市名古木409番地：清掃事業所内）  
E-mail：seisou@city.hadano.kanagawa.jp

市民の皆さんに、秦野市のごみの現状を知ってもらい、ごみ減量等の大切さを理解していただくため、『秦野市ごみ減量通信』を発行しています。

## 4月1日からごみの自己搬入が変わります

平成25年4月1日から、伊勢原清掃工場に加え、はだのクリーンセンターへも自己搬入できるようになります。また、ごみ処理手数料が全て有料になり、10キロにつき190円（10キロ未満は一律190円）の料金がかかります。

家庭で出たごみを自己搬入するときは、清掃事業所で搬入許可証を受け取り、次の指定工場へ持ち込んでください。

◆可燃ごみのみの場合  
はだのクリーンセンター（秦野市曾屋4624番地）

◆不燃ごみのみ。または可燃ごみと不燃ごみが一緒の場合  
（可燃ごみと不燃ごみを一緒に搬入する場合は分別してください）  
伊勢原清掃工場（伊勢原市三ノ宮1918番地）

月～土曜日 8時35分～11時、13時05分～16時  
※日曜・祝日・年末年始は休み

### 案内図



## 紙ひも使用の奨励について

資源ごみを出す際、今まで新聞紙、紙箱、段ボールなどの古紙をしぼる場合、ビニールひもを使用されていると思いますが、このビニールひもがそのまま可燃ごみになります。しかし、紙ひもですと、資源になり、リサイクルになります。秦野市では、市民の皆様に紙ひもの使用をできるだけお願いしています。

なお、紙ひもは、ホームセンター等で200円前後でお求めいただけますので、宜しくお願ひします。



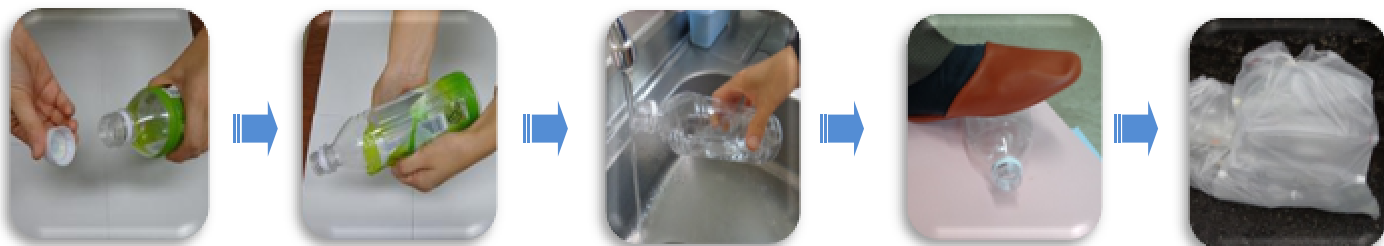
【紙ひも】

もう一度 ご確認を・・・

## 2月からペットボトルの出し方が変わっています！！



「さらなるリサイクル推進」のため2月からペットボトルの出し方が次のように変わっています。



1キャップを外す 2ラベルをはがす 3水ですすぐ 4軽くつぶす 5袋に入れる

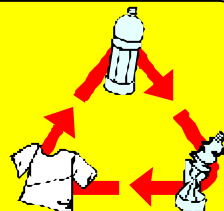
※キャップ、ラベルは、「ペットボトル以外の容器包装プラスチック ④」に出してください。

### 【MEMO】

エコキャップ推進協議会では、ペットボトルの収集活動を通じてリサイクル運動と世界の子どもたちにワクチンを送る運動に協力しています。回収ボックスは市社協事務室前に設置しています。

### なぜ変わったの？

ボトルとキャップ、ラベルは素材が違いリサイクルの方法が異なります。  
秦野市では、今年の2月から「ペットボトルの中間処理」をはじめたため、  
ボトルとキャップ、ラベルの分別を皆様をお願いしています。  
なお、ペットボトルは「たまごパック」や「衣類」などに生まれ変わります。



### 集めたペットボトルはどうしてるの？

中間処理は「ベール化」といい、収集したペットボトルを機械により圧縮し、結束材で梱包して俵状にしています。これを「ベール品」と呼びます。ベール品は、有価で取引されます。それにより確保した財源は、リサイクル費用に充てています。



【ベール品】

### ご協力ありがとうございます！！

ペットボトルの出し方を変えてから、初めての収集日には、キャップが外れ、ラベルをはがしてあるペットボトルを多く確認することができました。

ご協力ありがとうございます。

よりよいリサイクル推進のため引き続きご協力をお願いします。



【適正に出されたペットボトル】